

平成 26 年度実施事業に対する外部評価 議事要旨

議 事 概 要	
会議の名称	平成 26 年度実施事業に対する外部評価（広報活動事業）
開催日時	平成 27 年 9 月 28 日（月）午前 9 時 35 分から 10 時 35 分まで
開催場所	長久手市エコハウス 多目的室
出席者氏名	会長 和泉 潤 委員 杉山 知子 委員 下崎 一洋 委員 高野 晃二 委員 山口 秋男 担当課 消防長 寺島 一裕 消防次長 吉田 弘美 予防課長 井上 博光 予防課課長補佐兼予防係長 加藤 勲 事務局 行政経営部長 水野 悟 経営管理課長 高木 昭信 経営管理課経営管理係長 山田 克仁 同主任 伊藤 雄亮
欠席者氏名	なし
傍聴者人数	8 人
会議の公開・非公開	公開
審議の概要	外部評価（広報活動事業）
問 合 先	長久手市行政経営部経営管理課 0561-56-0600
備 考	

担当課	<資料に沿って説明>
委員	予防事業は何名の組織体制で行っているのか。
担当課	平成 26 年度は 5 人で行っていた。
委員	適正人員はどのように考えているのか。
担当課	平成 27 年度からは予防課が発足し、6 人体制となった。現在は充実した形で行っている。
委員	広域連携や消防団とのコミュニケーションは、消防本部での業務か。
担当課	近隣との連携としては、瀬戸市、尾張旭市、長久手市で合同消防訓練を行っている。今年度は愛知医科大学を会場として合同消防訓練を行う予定である。 また、消防団業務は消防本部総務課で行っている（2 人体制）。市内

委員	<p>では3つの分団に分かれている。火災時には消防団との連携が必要なため、合同訓練や毎月の定例会議を行っている。</p> <p>安心安全を自分自身の実感とするために、こうしたコミュニケーションの取り組みを市民に周知していただきたい。こうした事柄も市民の関心事だと思う。</p>
担当課	<p>消防本部だけではなく、消防団も広報活動を行っている。また、女性消防団員の活動もある。これらと連携した取り組みを行っていききたい。</p>
委員	<p>消防団員の人数は何人か。</p>
担当課	<p>定員は193人。うち、正副団長の他、本部団員19人と各地区の分団171人となっているが、分団には現在133人しかいない。</p>
委員	<p>消防団の存在が地域の人には見えづらい。</p>
担当課	<p>校区運動会や夏祭り、イベントでのブース設置、防災講習会などで普及啓発を進めている。</p>
委員	<p>消防団とも連携し、お年寄り向けの広報活動を行ってはどうか。</p>
担当課	<p>親しみが持てるよう、子ども向けには着ぐるみを使った広報活動を行っている。また、お年寄り向けには敬老事業などでの普及啓発活動を行っている。</p>
委員	<p>事業の目的をはっきりさせないといけない。広報誌の配布部数だけを成果目標とするのは不適切である。火災の発生状況の推移などのデータを把握し、何を注意すれば予防となるかなどを分析してはどうか。</p> <p>目標値の256,000世帯はどこから出てきた数値なのか。</p>
担当課	<p>長久手市の世帯数を12倍したものである。</p>
委員	<p>火災の抑止につながるような、市民に伝わる方法を考えたほうがよい。配布物では見ない人も多いため、成果指標とはならないのでは。</p>
委員	<p>改善点の具体的内容は。</p>
担当課	<p>火災警報器の設置を進めてきたが、今後は火災警報器の維持管理に向けた広報の必要があると考えている。また、お年寄りなどの災害弱者への広報を充実することを意図し、評価Bとした。</p>
委員	<p>記事により周知を図るのか。</p>
担当課	<p>まずは記事により周知を図る。直接的にももちろん働きかけていく。火災の原因も分析し、その時々で伝えていきたい。</p>

委員	11月の防災月間の取り組みは、消防が管轄なのか、安心安全課が管轄なのか。
委員	内容が消防に関するものだけではなく、他の団体とも連携して行うため、安心安全課が取りまとめている。
担当課	防災訓練の一環として、消防も参加している。
委員	市民の防災に関する意識把握は行っているか。
担当課	予防課としては把握していない。防災訓練の際の反響としては把握している。全体的な意識把握は安心安全課が行なっている。 広報誌については、広報モニターによるフィードバックはある。

まとめ	<ol style="list-style-type: none"> 1 一番重要なのは、どのような情報をいつ誰に提供するかということ。市民だけではなく事業者にも情報提供を行うとよい。 2 安心安全課との連携も考えていただきたい。 3 成果指標は、提供される受け手がどう評価したかをモニタリングしたほうがよいのではないだろうか。
-----	---